

2月
平成30年(2018)

那覇市ボランティア・市民活動センター情報



発行：社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 TEL.098-857-7766 FAX.098-857-6052
〒901-0155 那覇市金城3-5-4 (e-mail)info@nahasyakyo.org (URL)http://www.nahasyakyo.org



ボランティアセンターだより

QRコードで
市社協情報を
ゲット!!

ボランティア募集 ☎098-857-7766

ボランティアを希望する方は、ボランティア登録と活動保険加入手続きが必要となります。



【情報の見方】

①活動内容 ②日時 ③場所 ④駐車場 ⑤人数 ⑥条件 ⑦備考

1 施設内にて個人芸ボランティア募集

那覇市高良にある施設内にて、民謡やマジック、ギター演奏など芸を披露できる方を募集しています。施設利用者向けのレク時間内での活動になります。発表の場として、あなたの芸を披露してみませんか。

- ①芸の披露：演奏（三線、ギター）踊り（沖縄民謡、フラダンス、ベリーダンス）大道芸（マジック、パントマイム、バルーンアート）お笑い（漫才、落語）
- ②随時調整（14:00～15:00）
- ③那覇市高良3-6-5 ④有り
- ⑦謝礼の品物をご用意します。



大同火災海上保険 株式会社 ～車いす寄贈～

去る平成29年11月28日に大同火災海上保険 株式会社様より車いす（2台）の寄贈がございました。同社は毎年、県内各団体等へ継続的にこの活動をおこなっております。今回いただきました車いすは、主に那覇市内小中学校を中心に総合学習での福祉体験用の車いすとして活用させていただきます。改めまして、心より感謝を申し上げます。



ボランティアBOX 取組団体(1月受付団体) ※順不同

- 1 障害者就労支援センター さわやか
- 2 株式会社 シビルエンジニアリング
- 3 ホテルグレイスリー那覇
- 4 内藤高史事務所
- 5 こども医療センター
- 6 ほしぞら公民館
- 7 那覇市地域保健課



収集ボランティア活動（ボランティアBOX）

琉球銀行労働組合

去る1月16日、琉球銀行労働組合様より古切手の寄贈がございました。毎年、継続的に取り組んでいただき、収集の数も昨年度より5kg増となっております。心より感謝を申し上げます。いただきました古切手等は、換金後、「平成30年度障がい（児）者紙オムツプレゼント事業」で、活用させていただきます。



【問い合わせ先】〒901-0155 那覇市金城3丁目5番地の4（那覇市総合福祉センター内）
那覇市社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター TEL.098-857-7766



社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会

地域をつなぐ
地区担当
コーディネーター
とは?

地域における支援を必要とする人々の生活圏において、制度の狭間にある要援護者等の見守り・発見、相談から必要なサービスへのつなぎなど等、セーフティネット機能の体制づくり、福祉関係機関や地域住民参画への福祉のまちづくりコーディネートを行います。

善意募金に感謝!(赤い羽根募金)

赤い羽根共同募金運動は10月1日から全国一斉に取り組まれており、今年度の県内目標額は2億1千694万3千円(那覇市は42,556千円)で、昨年の12月31日まで同運動は職場や地域で募金運動が展開されました。市内各小中学校(36校)では毎年学校募金に取り組んでおり、児童らはお小遣いの中から少しづつ家庭で募金し、学校へ持参、12月から1月にかけて、学校の体育館や校長室等で贈呈式が行われています。今年度も市内小中学校で888,238円(1月末現在、小学校30校、中学校3校)の募金が寄せられています。



◀首里中学校



▲募金箱で日本地図を制作(泊小学校)

子どもの居場所へビッグプレゼント!!「クリスマスイブ特別航空教室」

去る12/24にJTAさんが子どもたちに働くことの楽しさや、航空機の魅力を伝えるために開催されたこの企画に普段立ち入ることが出来ない飛行場内でのイベントに子ども達や、親御さん、居場所代表者をご招待頂き参加者一同大感激!!

「航空教室」では、クイズを交えたわかりやすい説明に子ども達は興味深々。模擬機内での緊急脱出体験や4機のジンベイジェットを間近に見る等の貴重な経験は、子ども達にとって、きっと今後の大きな糧になることでしょう。

JTAの皆様の温かいお心遣いに心より感謝申し上げます。有難うございました。



▲ジンベイジェット4機と記念撮影

地区担当コーデ

壺川市営住宅自治会地域見守り隊(認証第37カ所目)結成

去る1月18日(木)壺川市営住宅自治会(会長友利榮吉)にて「地域見守り隊」を結成しました。壺川市営住宅自治会では、団地内に住む住民同士の支えあいを推進していくために、お互いで見守り、声かけを行っております。集会所ではゆんたく、部屋を空ける際の申送り、困りごとの相談等、すでに役員・各班長ともに連携プレーができていて、すばらしい団地だと感じます。結成式後にはふれあい昼食会を開催しました。「かぎやで風」から始まった多数の踊りの数々は、集会所で一生懸命練習しているそうです。参加された40名以上の方々は、おいしい食事とすばらしい踊りを堪能し大いに盛りあがりました。踊ることは、認知症予防や手足・膝・腰の筋力低下を予防するにも有効的と聞きました。実施中のふれあいディサービスや男性の参加の促しに力をいれながら、今後も住民同志のお互いのつながりを強めていただけるよう、私たち社会福祉協議会も一緒にサポートしていきたいと思っております。



▲37カ所目の壺川市営住宅自治会「地域見守り隊」

フードドライブ活動についてのご報告

那覇市社会福祉協議会では食料支援の活動としまして、年に2～3回の「フードドライブ活動」を行っております。

フードドライブ活動とは、ご家庭にある保存可能な食材(お米、缶詰類、レトルト食品、調味料、をはじめ、ギフトパック(お歳暮、お中元等)を募り福祉施設や食料を必要としている方へ寄付する為の活動です。

昨年、9月1日から10月31日に開催した際、期間中に66件、1,300品と多くの市民の皆様より寄贈がありました。

※引き続き2月28日まで、那覇市社会福祉協議会事務局において、食料品の受取りを行っております。ご協力をお願いします。



▲フードドライブの開催(昨年の童まつりで)



この広報誌は、共同募金の配分並びに皆様からの社協会員

平成29年度障がい（児）者「紙オムツ」プレゼント交付式

去る12月22日（金）に「平成29年度障がい（児）者紙オムツプレゼント事業」において、交付決定となった29名の申請者方へ「紙オムツ券」の交付式を実施致しました。

本事業は、ボランティアBOX事業の収集ボランティア活動によって提供された、古切手、使用済みプリペイドカード及び書き損じハガキ等を換金した収益金と、歳末たすけあい募金を活用し、在宅で常時オムツを必要とする障がい（児）者に「紙オムツ券」を支給しています。障がい（児）者の生活支援の一助とするとともに、家族の経済的負担を軽減し、障がい（児）者の福祉の増進を図ることを目的としており、今回で19回目を迎えました。

ご出席されました関係者方々へ改めて感謝を申し上げます。



ボランティア団体援助金のご案内 締め切りは、平成30年2月9日（金）17:00まで

※ここでいう「ボランティア団体」は、NPOなどの認証の有無を問わず支援活動を行う団体をいいます。

応募について

- ①お届け先：〒901-2588 浦添市西原1-2-1
コープおきなわ総合推進室 ボランティア団体援助金 係
- ②お問合せ：098-879-1144（月～金9:30～17:00）
- ③応募用紙：◆コープ各店舗の掲示板
◆コープおきなわHPよりダウンロード
<http://www.okinawa.coop>

※所定の「ボランティア団体援助金要望書」を以て申請します。
※郵送または直接お届け下さい。
※援助先は、審査委員会で審査し決定します。
※「援助先決定一覧表」を全応募団体へ郵送しお知らせします。

コープおきなわから援助金をうけると

- ①援助金は、1団体5万円を寄付金としてお渡しします
 - ②活動を通して、地域や対象者に還元できるものに使用いただきます
 - ③援助を受ける団体は「援助団体贈呈式・交流会」への参加を義務とします
- 平成30年3月17日（土）
11:00～12:30
あっぱるタウン3階 組合員活動室

お気軽に
お問い合わせ
ください。

那覇市ボランティア・市民活動センター

☎098-857-7766

〒901-0155 那覇市金城3丁目5番地の4
（那覇市総合福祉センター内）

E-mail 7766volu@nahasyakyo.org

FAX.098-857-6052

